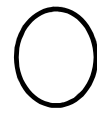
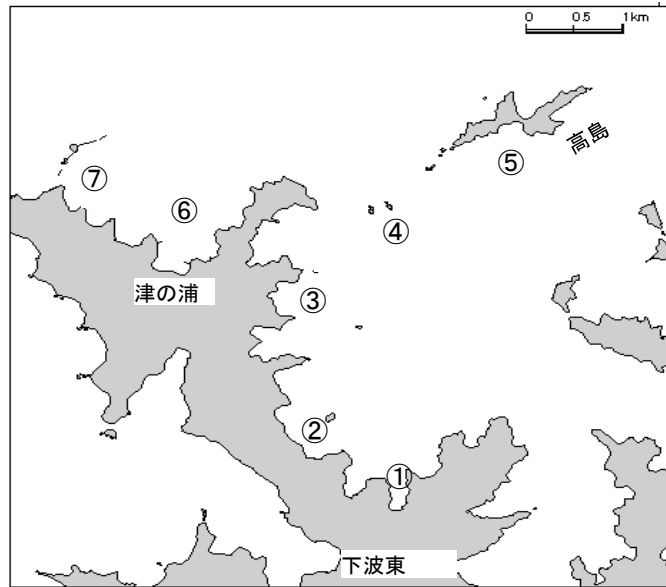


赤潮診断カード

調査年 月 日	令和4年7月15日	9:00～	着色域なし				
調査者	遊子支所						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		遊子支所管内			下記の通り		
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み					
種類	地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
	採水層	5m	5m	5m	4m	5m	5m
	珪藻類	65	45	90	200	60	80
	カレニア・ミキモトイ	3	0	3	2	3	0
	コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0	0	0	0
	ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	2	0	0
	ディクチオカ属	25	75	10	10	10	0
	その他藻類	190	105	450	120	120	70
種類	地点番号	⑦					
	採水層	3m					
	珪藻類	360					
	カレニア・ミキモトイ	0					
	コクロディニウム・ポリクリコイデス	0					
	ヘテロシグマ・アカシオ	2					
	ディクチオカ属	5					
	その他藻類	120					
	単位はcells/ml						
指導状況	カレニア・ミキモトイの高密度化は確認されていませんが、前回の調査時と比べて、珪藻類が大きく減少しています。 海色の変化には十分ご注意ください。 【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1000cells/ml ヘテロシグマ・アカシオ(赤潮原因種) 50,000cells/ml						



着色域